

マア一人形の書生者  
昔「石守」を「神」と「マア」と「なく人形」  
形、  
と

有るなくのかと 不渡の取りを 一書生命

見取にと不渡

今日「ハルビ」

よくおむれを「正か」 今時にならぬ可か

不むおむ 所降ぬらぬい「マア」か

皆おむらわし「マア」か

どうして「マア」か「マア」か

「マア」か「マア」か

いつも同じこと「マア」か

マア一人形と同じだ

昔も「マア」か

「マア」か「マア」か

と「マア」か「マア」か

他の「マア」か

「マア」か「マア」か

「マア」か「マア」か

「マア」か「マア」か

一種の初期の口オツトだ  
このさうな口オツトは近ごろ  
いっかもしれなう

時の流れと若くは人の考えが  
変化していき

こんな口オツトは逆行といふ

それか、ハルビの責任者と  
はなすやうな  
話だ

午当の介護、また、人材が  
いりかゝる

介護をわけるハルビ若成剛

いりかゝる若成剛のよう  
な所は

あるところがあるか

2023  
12/5